



令和5年度学校祭「超えろ～Beyond yourself～」



9月5・6日（火・水）の2日間にわたり文化祭、7日（木）に体育祭という日程で学校祭を行いました。

今年度の学校祭のテーマは「超えろ～Beyond yourself～」です。そこには、「準備期間には、様々な葛藤や考え方の違いで仲間とぶつかってしまうこともあるかもしれないが、たくさんの壁を「超えて」集団の活動の中で周りの人と協調し、それぞれのテーマを表現した素晴らしいものを完成させてほしい」という想いが込められています。

文化祭では、1年生普通科が合唱、建築科が展示をし、2・3年生が演劇をしました。演劇では、プロの劇団「人間座」の皆様にご指導いただき、本番ではどのクラスもハイレベルな演劇を披露しました。また、3年5組（建築科）の校門アーチは、これまでと趣向を変え、放置竹林の竹をドーム型に骨組みし自然素材の和紙で覆うことで、「夏のかまくら」を製作しました。他にも、文化系部活動の展示・発表やPTA企画の模擬店などイベントが盛り沢山でした。

体育祭では、全学年を縦に割り、赤・青・黄ブロックに分かれ、競技や応援パフォーマンス、応援パネルで競い合います。応援パフォーマンスでは、各ブロックのリーダーの指導のもと、8月下旬から本格的に練習が始まりました。当初は各ブロックとも思うように練習が進まず課題も多かったですが、練習を重ねるにつれ一体感が生まれ始め、本番ではどのブロックもベストパフォーマンスができました。

硬式野球部京都府大会ベスト8

第105回全国高等学校野球選手権記念京都大会で硬式野球部がベスト8になりました。これは統合前の加悦谷高校が準々決勝に進んで以来45年ぶりの快挙です。初戦から2戦続けてタイブレークの末の勝利ということでチーム一丸となって戦い抜きました。保護者等、地域、OB・OG、吹奏楽部の皆様など、大勢の方から声援を送っていただき、また配信を見て応援して下さった皆様のおかげで、ベスト8入りを果たすことができました。本当にありがとうございました。引き続き応援のほど宜しくお願いいたします。



スタディツアー

8月9日（水）、2年生の赤西真唯さん（HR21）と眞柴滯音さん（HR22）の2名がSafari（総合的な探究の時間）で企画したスタディツアーを実施しました。新井崎神社、経ヶ岬灯台、琴引浜などを訪れ、丹後地方の魅力を改めて認識しました。



「私達は、音を通して地域の課題や魅力を知ってもらうためにサウンドスタディツアーを企画しました。ツアー内容が直前まで決まらなかったり申込数が少なかったりと課題が多くて何度も悩みましたが、ツアー当日、参加者の楽しむ姿を見ていると、すごく嬉しくて、ツアーを企画して本当に良かったと心から思いました。ツアーを通してイベントを企画することの大変さや難しさ、実施して得られる達成感の素晴らしさを知ることができました。」

赤西真唯（HR21）

全国大会の活躍

令和5年度全国高等学校総合体育大会（ボート・ヨット・陸上競技出場）

☆ボート部

女子シングルスカル

準決勝進出 前尾 明里 (HR34)

「入賞という目標には届きませんでした
が、たくさんの応援を力に変えて楽しんで
レースをすることができました。ボートに
夢中になり努力した日々や関わってくださ
った方のおかげで私は大きく成長できま
した。この成長を次のステージでも活か
して頑張ります。応援し支えてくださ
った皆様、本当にありがとうございました。」



☆ヨット部

女子シングルハンド

12位 岡本さらら (HR34)

「チームの目標であり、私の一番の願
望であったインターハイに出場できまし
た。少しのミスで簡単に順位変動があ
り、今までで最も楽しいセーリングで
した。私自身を大きく成長させてくれ
たヨットに感謝し、これまで応援し支
えてくださった家族や先生、仲間に感
謝しています。」



☆陸上競技部

男子走高跳

出場 三宅 陸斗 (HR35)

「目標であった全国の舞台に行けるこ
とが決まった時は自分を信じて練習し
てきて良かったと思いました。全国で
の目標の決勝進出には届かなかった
ですが、悪天候の中でベストな跳躍が
できました。これまで応援してくださ
った方々に感謝したいと思います。」



※ 写真左側：井本 蒼一朝 (HR23) 選手サポートのため参加、右側：三宅 陸斗

第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会

☆写真部

出品 今林 和子 (HR21)

「全国から集まったレベルの高い作品
に触れることで新たな発見やたくさん
の刺激を得ることができる貴重な経
験となりました。また、写真の面白
さを改めて感じることができ、今
後の活動の良いモチベーションとな
りました。」



出品 安達 希唯 (HR32)

「同世代の方々の個性豊かな作品を目
にして深く感銘を受けました。また、
私たちが暮らしている地域とは違
った鹿児島島の文化を体験し、自
分の視野を広げることができまし
た。今回学んだ多くのことを人生
の糧とし活動を続けていきたい
です。」

出品 一色 紗那 (HR33)

「全国のレベルの高い作品を会場で見
られたこと、同世代の写真部員と交
流の機会を持てたこと、どれもす
ごく貴重な経験でした。たくさん
の作品に触れる中で改めて写真の
良さというものを実感できまし
た。高校で出会った写真という趣
味をこれからも続けていきたい
です。」

☆書道部

出品 福井 琉花 (HR21)

「今回、私の作品が全国規模の大会に
選ばれ、嬉しく思います。会場で全
国から集まった高校生と交流し
たり、たくさんの魅力溢れる作品
を鑑賞することで、他の高校生の
書道への熱意を感じ、貴重な体
験になりました。」



出品 安田 美結 (HR22)

「今回、全総文というレベルの高い大
会に自分の作品が選ばれたことが
すごく嬉しいです。また、他の学
校の人達の素晴らしい作品に触
れることができ、とても貴重な
体験をすることができました。」

出品 室澤 亜紗 (HR32)

「全国の高校生と交流し、制作意図
を語り合うことで作品に対する熱
意や普段一人で作品に向き合っ
ただけでは味わえない相手に自
分の表現したいことが伝わった
という実感を得ることができ、本
当に行けて良かったと思いました。」

出品 佐々木 清代 (HR33)

「自分の作品が選出され、また全総
文に参加できたことは良い経験に
なりました。芸術に優劣はつけ
にくいですが、躍動感溢れる書
風や奇抜な構成などひと目で
圧倒される作品ばかりですが全
国だな、と感じました。出迎
えてくれた運営の高校生達も
すばらしく、印象に残っています。」

☆美術部

出品 野村 心虹 (HR32)

「住む場所も育った環境も異なる高
校生達と交流し、制作意図や思
い、その人自身の考え方に触
れることができ、技術的な面
だけでなく思想的な面でも
たくさんの発見と学びがあ
りました。学んだことをこれ
からの自分の作品につなげ
ていきます。」



吹奏楽部第2回定期演奏会

8月13日(日)、丹後文化会館にて第2回定期演奏会を開催しました。今年度は『結』をテーマに掲げました。これは、幸せ・喜びを糸で繋ぎ合わせるとい意味を持ち、これまで音楽を通して出会った多くの人たちへの感謝の思いが込められています。

京都府吹奏楽コンクールで演奏した『梁塵秘抄～熊野古道の幻想～』をはじめ、指揮者もノリノリの『We Are Confidence Man』や吹奏楽部3年生15名による『ありがとう』、また硬式野球部との企画ステージでは、イントロクイズや野球部3年生の寸劇やダンスなどで会場は大いに盛り上がりまし

た。お盆休み期間の開催にも関わらず、約450名の保護者等、在校生、地域・OB・OGの皆様、教職員の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

「今年は、4年ぶりの入場制限無しの開催で、たくさんのお客様に私達の演奏をお届けすることができました。私達3年生はこの演奏会をもって引退となりますが、最後にこのような最高のステージを天吹メンバーと会場の皆さんと一緒に作り上げられたことをとても嬉しく思っています。新体制となった天吹のさらなる活躍をご期待ください！」

堀江紗希 (HR34)



中学生対象説明会スケジュール

- 10月6日(金)：宮津学舎説明会
 - 11月4日(土)：オープンスクール
 - 11月～12月(日時未定)：個別相談会
- ※オープンスクールでは、宮津学舎の普段の授業や部活動の様子を見学することができます。

右記の二次元コードから申込をしてください。

